

「第16回資源・素材学会 東北支部 若手の会」の報告

「第16回 資源・素材学会東北支部若手の会」

東北大学 多元物質科学研究所
安達正芳、大塚誠



集合写真

1, 概要

【日時】令和5年11月19日（日）・20日（月）

【会場】鳴子温泉郷中山平温泉仙庄館（〒989-6832 宮城県大崎市鳴子温泉字星沼 28-2）

【参加者数】41名（大学教員：14名、大学院生：17名、学部生：10名）

2, 実施内容

1) 若手研究者招待講演

テーマを「計算・シミュレーションのアプローチからの資源素材・材料研究」と設定し、この分野で活躍されている下記の若手研究者3名にご講演いただきました。

「資源開発における粉体シミュレーションの活用」

東北大学 未来科学技術共同センター 石原真吾

「Simulation on the effect of chute sizes and rotation rates on burden distribution by DEM」

東北大学 未来科学技術共同センター Andrey Stephan Siahaan 先生

「計算科学を用いた準安定化合物の生成過程の考察」

島根大学 材料エネルギー学部 榎木勝徳

2) ポスターセッション（発表件数：19件）

ポスターセッションでは、発表学生を 2 つのグループに分け、各グループがそれぞれのコアタイムで発表する形式で行われました。19 件のポスター全てにおいて制限時間ぎりぎりまで活発な議論が展開され、大盛況のポスターセッションとなりました。また、夕食を挟んで開催された総合討論会においても、ポスターセッションの内容を元に熱い議論が繰り広げられました。多種多様な研究テーマに関するポスター発表の中から、参加した教員で厳正に審査し、下記の 6 名がポスター賞を受賞しました。

「最適バンドギャップを持つスズ系擬 2 次元ハライドペロブスカイトの水中合成」

東北大学 Kwon Sunghyun

「チオエーテル抽出剤の Pd 抽出特性の評価と抽出メカニズムの解明」

秋田大学 小野寺和輝

「銅結晶の異方成長制御によるナノワイヤとナノプレートを選択合成」

東北大学 浅見椋斗

「再生可能キレート剤を用いた 100 °C 以下における温度スイング式 CO₂ 鉱物化プロセス」

東北大学 前田裕介

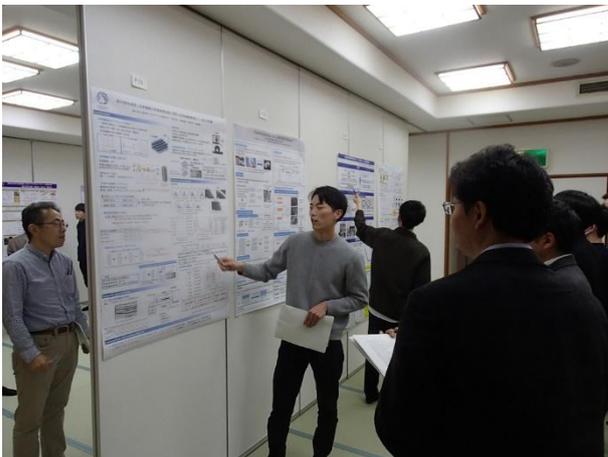
「抗菌金属を固溶させた α 型リン酸三カルシウムの作製」

東北大学 樋山颯

「水ガラスを用いたオキソン法による有機汚染物質の分解」

岩手大学 向島樺音





ポスター発表の様子





ポスター賞受賞者

3) 春季大会ポスター賞受賞者講演（6件）

資源・素材学会東北支部春季大会で優秀ポスター賞を受賞された下記の6名からそれぞれ受賞した研究テーマに関してご講演いただきました。

東北大学 近藤萌波
東北大学 詫間康平
東北大学 渡辺優斗
岩手大学 藤原真也
東北大学 池谷駿之介
東北大学 野田祐作



春季大会ポスター賞受賞者講演の様子